

ジオパーク「大地の恵み」展 リニューアルオープン



リニューアルしたジオパーク「大地の恵み」展

「そ」こでしか得られない、世界で一つだけの価値を創る」をテーマとするジオパーク「大地の恵み」展（洞爺湖観光情報センター3階）が、1年3カ月ぶりに大幅に見直しを行い、3月21日、リニューアルオープンしました。

洞爺湖有珠山ジオパークのシンボリック的存在「洞爺カルデラ」を中心に、ユネスコ世界ジオパーク加盟地域と日本全国39地域のジオパークを多く写真を変えて紹介し、加えて大地の恵みが生んだ特産品などを展示しています。新展示として、全国41種類のペットボトルに入った名水や岩石の実物展示。その他洞爺湖周辺の地形を立体的に表現した「赤色立体地図」や町の今と昔を定点写真で紹介する展示物なども加えました。

初日に行われた記念イベントでは、伊豆大島ジオパークのジオガシ旅行団のメンバーによる「風景のお菓子化」について講話があり、洞爺湖周辺の景観をモチーフにしたお菓子のアイデアについて話し合いました。

姉妹都市・

神奈川県箱根

町の名水を、

約40種類のジ

オパークの名

水から当てる

クイズも実施

され、正解者

には、名水が

プレゼント。

来場者は、ジ

オの恵みに触

れ、楽しい一

時を過ごし

ました。



今季オープン 洞爺湖芸術館

昨年開館以来最多の3、832人の入館者があった洞爺湖芸術館が、4月1日に今季の開館をしました。

同館の魅力アップを狙い、週末の日中限定で、新たにミュージアムショップを開設。友の会会員が制作したアクセサリー入れや特別展出版作家のポストカードを販売しています。

オープニングは、泉在住の佐藤洋子さんの葉画展で、さまざまな種類の木の葉を使用し、ちぎり絵・切り絵・貼り

絵の技法を応用して描く独特の世界が、来場者を魅了していました。



ワークショップで指導する佐藤洋子さん(中央)

6月の催し

- ★ビッキ特別展
「木馬に乗ったビッキ展」
—イメージーションの空間—
6/8(水)～6/26(日)
- ★春特別展開催Ⅱ
「吉田礼子 墨象の世界」
6/8(水)～6/26(日)
- ★第5回町民ギャラリー
松本ます子 油彩画展
—おばあちゃんのおくりもの—
6/8(水)～6/19(日)
- ★ギャラリーコンサート
「斉藤真知亜・律子ヴァイオリン
コンサート」 6/11(土)
昼の部14時開演、夜の部19時開演
チケット販売 1,000円、各回70
席限定
- 問合せ
洞爺湖芸術館 (☎87-2525)